

2014年12月期 第1四半期決算説明会



MT-07（欧州）

ヤマハ発動機株式会社

2014年5月13日

本日ご説明する内容

2014年12月期 第1四半期決算

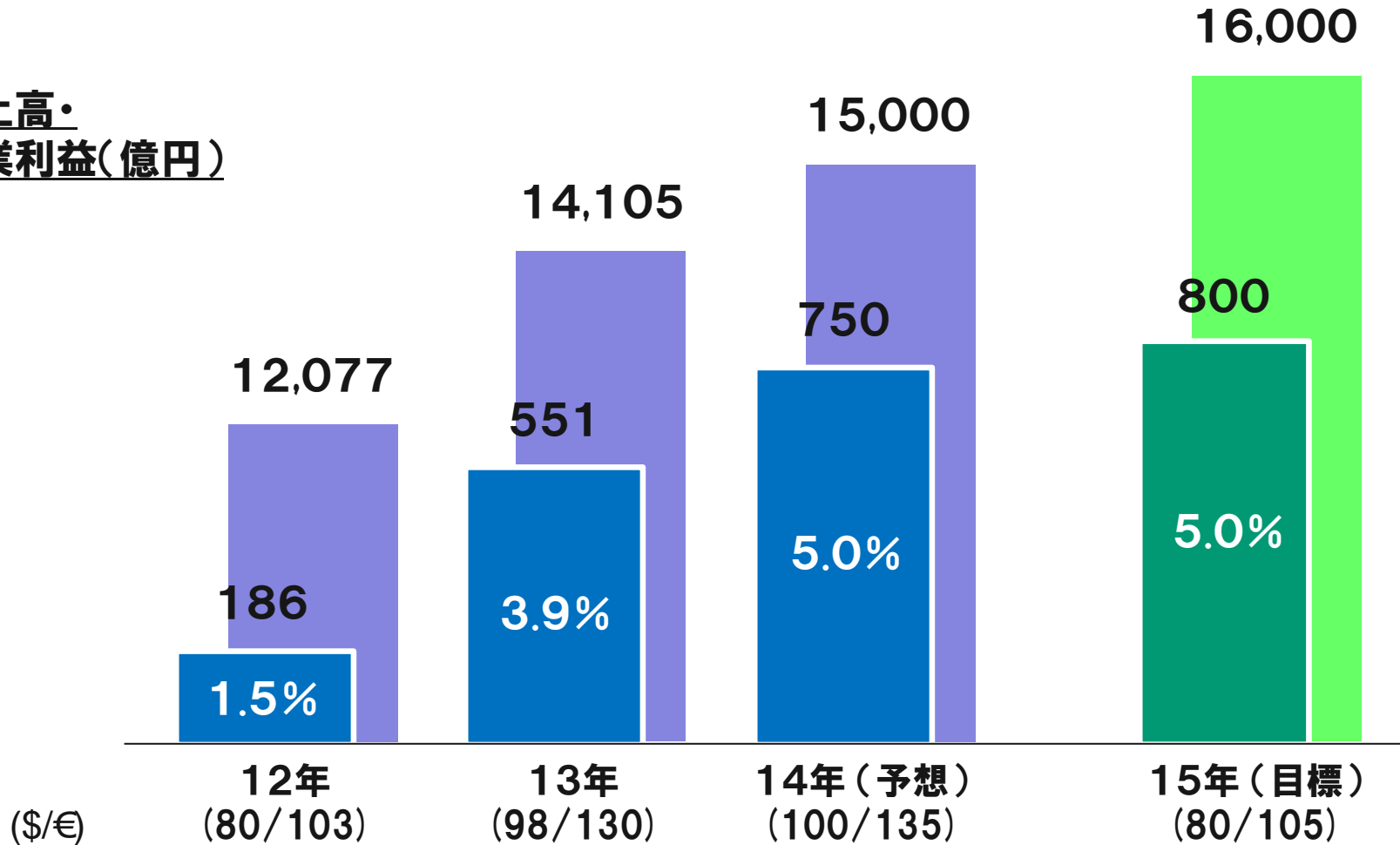
上席執行役員 墨岡 良一

● 業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

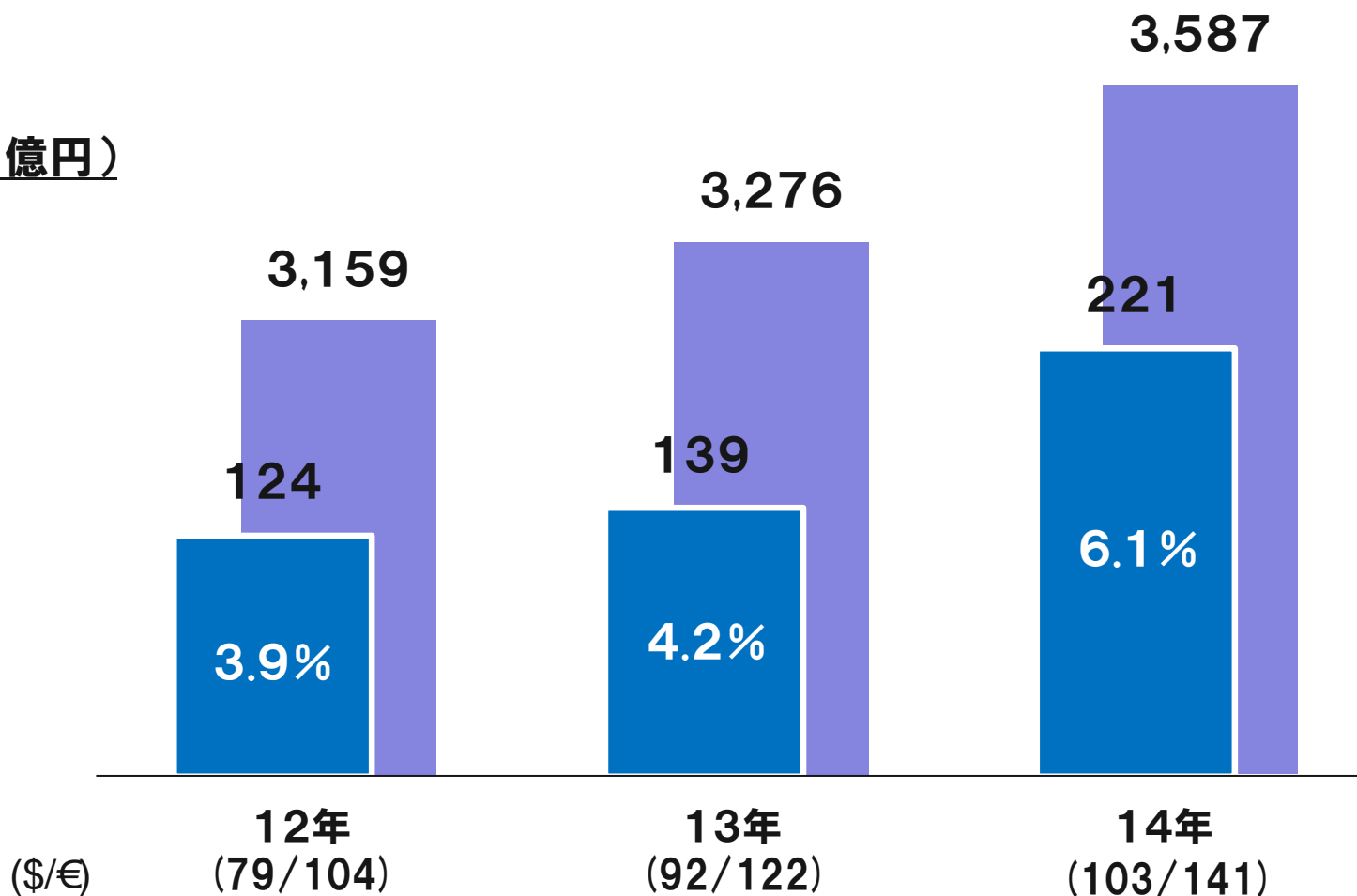
事業戦略の補強・見直し、計画前倒しに取り組む。

売上高・
営業利益(億円)



前年比 増収・増益 : 売上高+9%、営業利益+59%

売上高・
営業利益(億円)

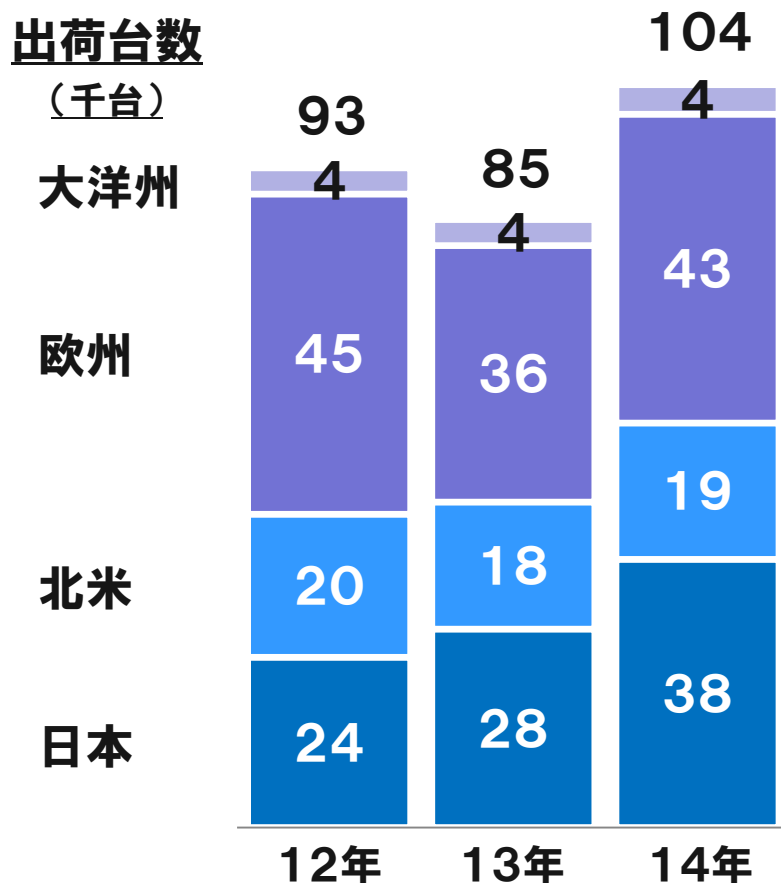


2014年 1Q 先進国二輪車 販売状況

日本：BOLT・MAJESTY S・MT-09 躍進中

北米：大寒波の中、新しいラインナップで販売増加

欧州：需要底打ちの兆しの中、MT-09・MT-07 躍進中



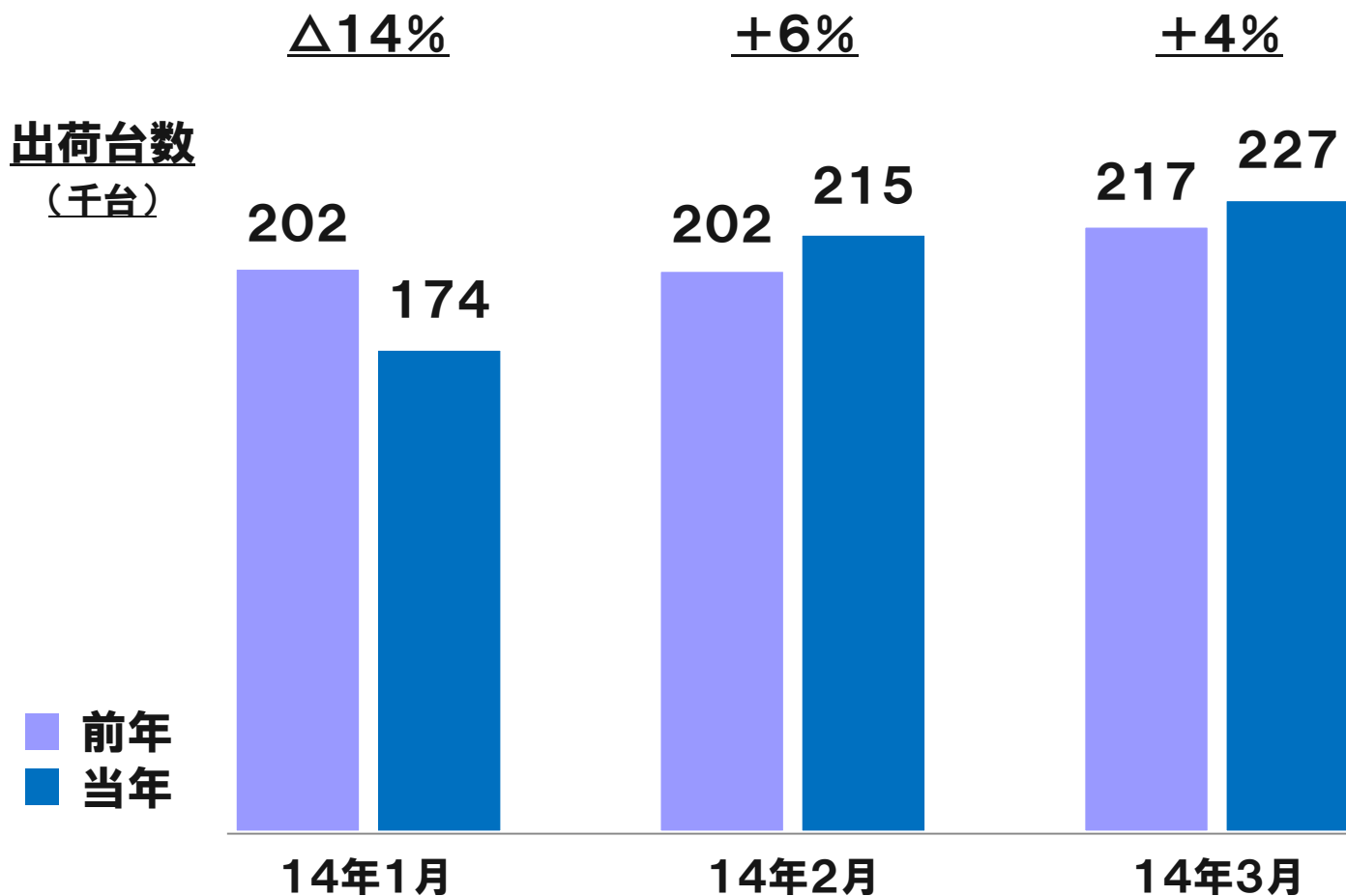
MT-09



MT-07

2014年 1Q インドネシア 販売状況

需要底堅く、前年並みの販売を維持。
2Q以降、新商品投入により、販売増加を目指す。

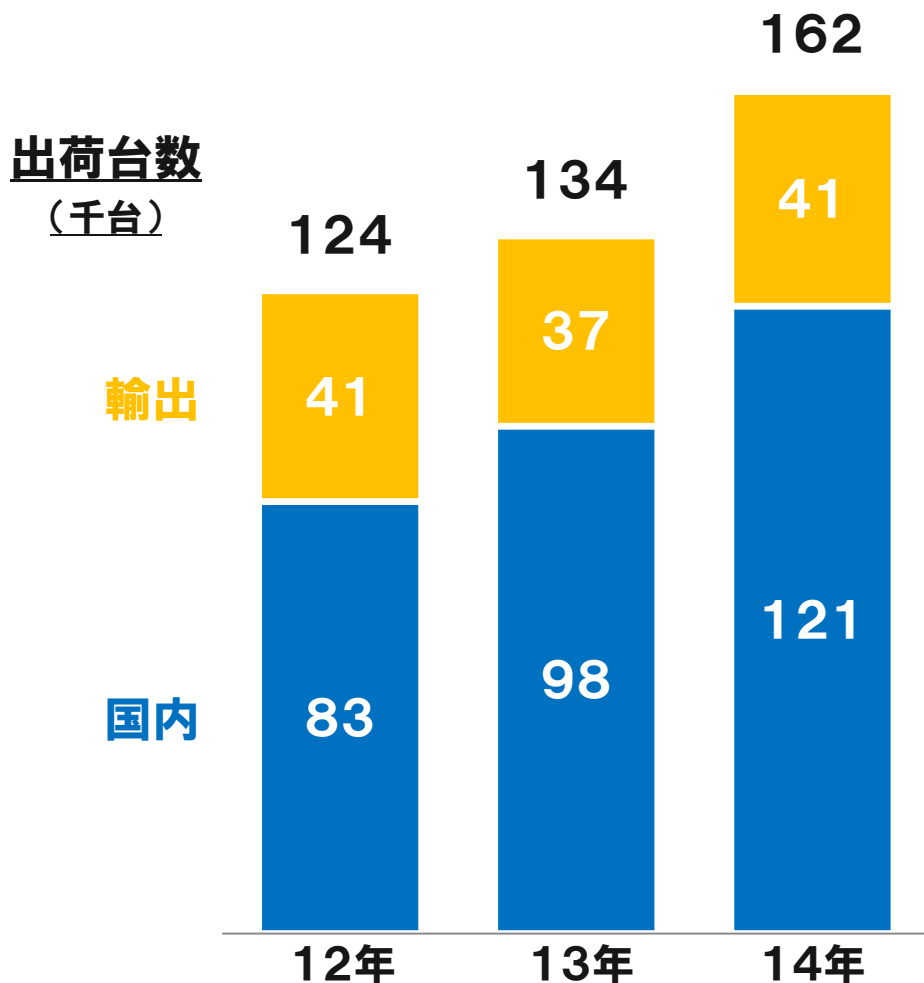


GT125



YZF-R15

総出荷台数+21% (国内+24%・輸出+13%)
CYGNUS α 投入により、ファミリー層開拓進む。



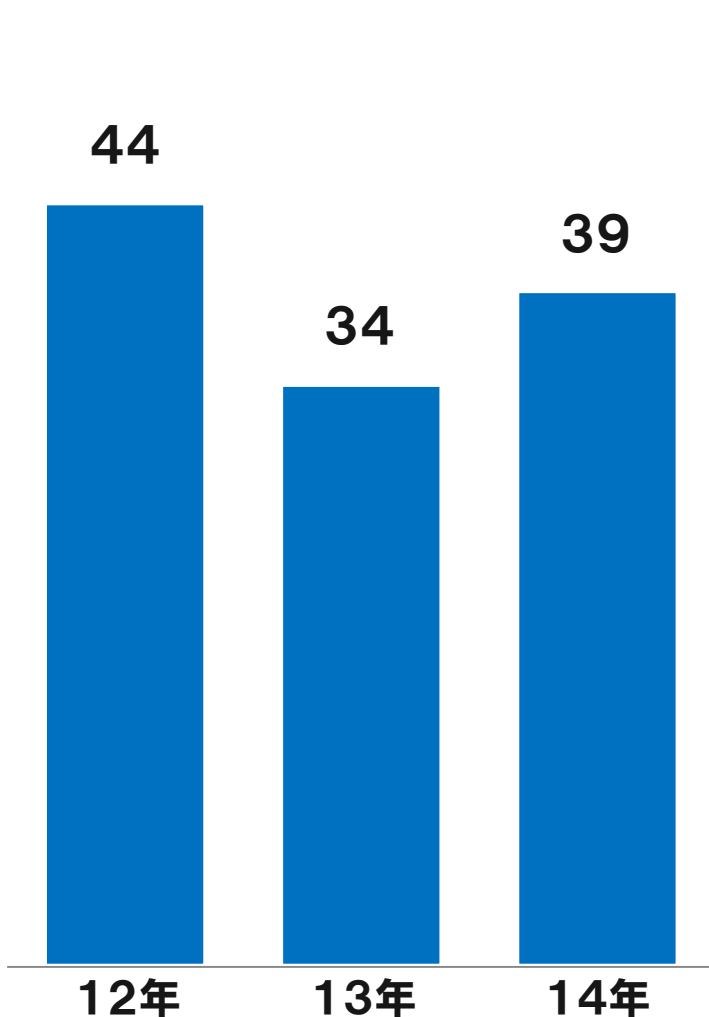
CYGNUS
RAY Z



CYGNUS α

150cc ストリート・オンオフの投入により、販売台数増加+16%

出荷台数
(千台)

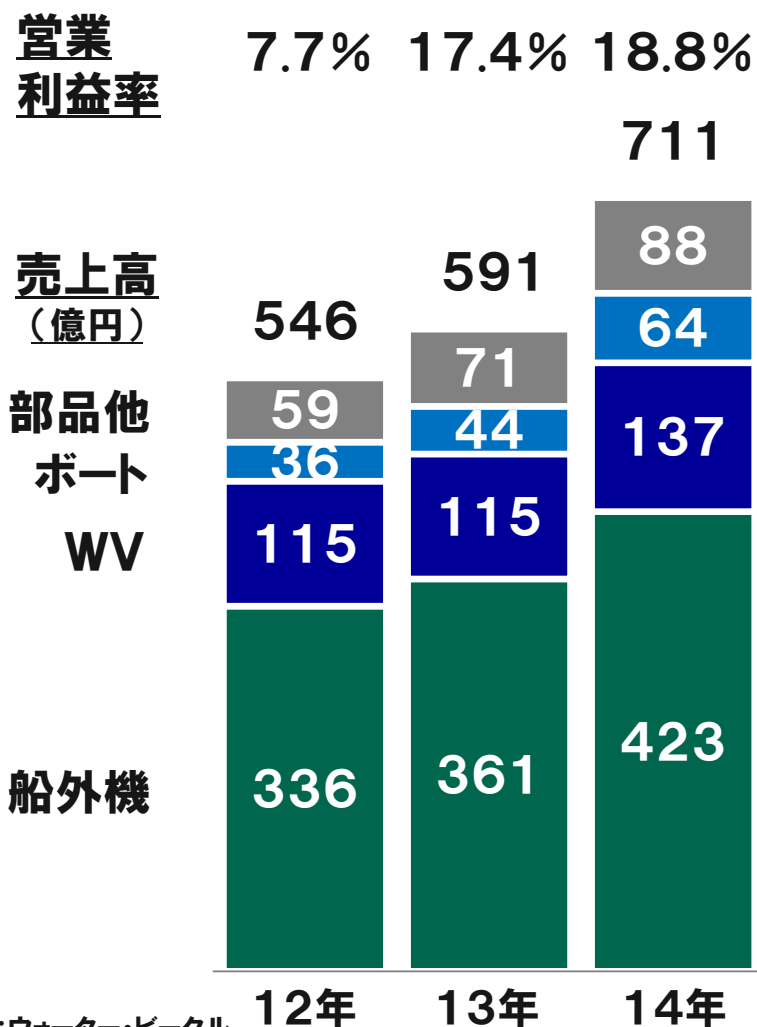


YS150 FAZER
BlueFlex



XTZ150S
Crosser BlueFlex

全商品で売上高増加。船外機については北米販売伸張・大型比率向上、部品売上増加で利益率向上。



F115B (4st 軽量・高性能EG)

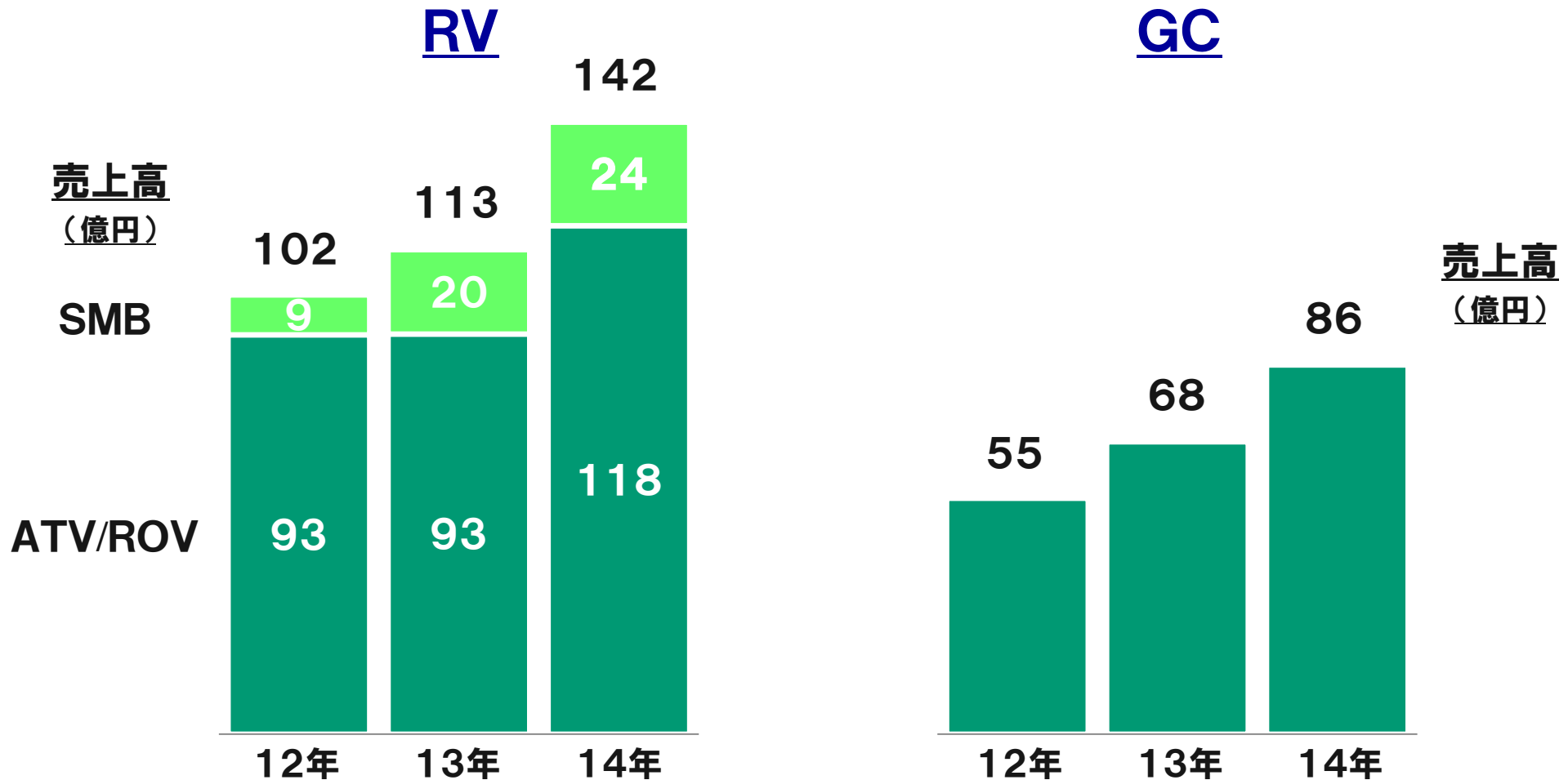


マイアミボートショー (大型艇展示顕著)

※ WV:ウォーター・ビークル

RV : VIKING投入効果等により、売上高+26%

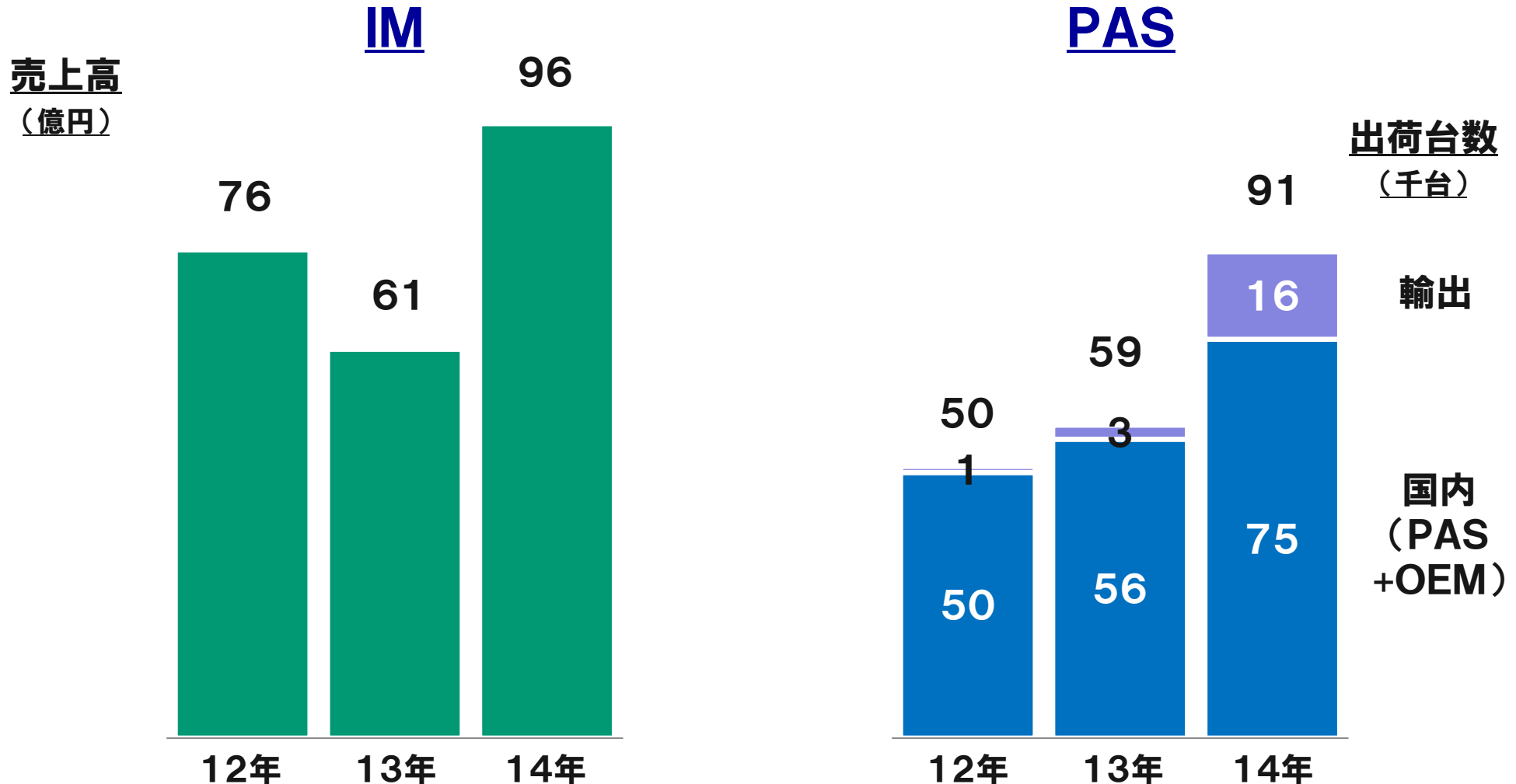
GC : 国内販売増加により、売上高+26%



2014年 1Q IM・PAS 販売状況

IM : 需要回復基調、売上高+58%

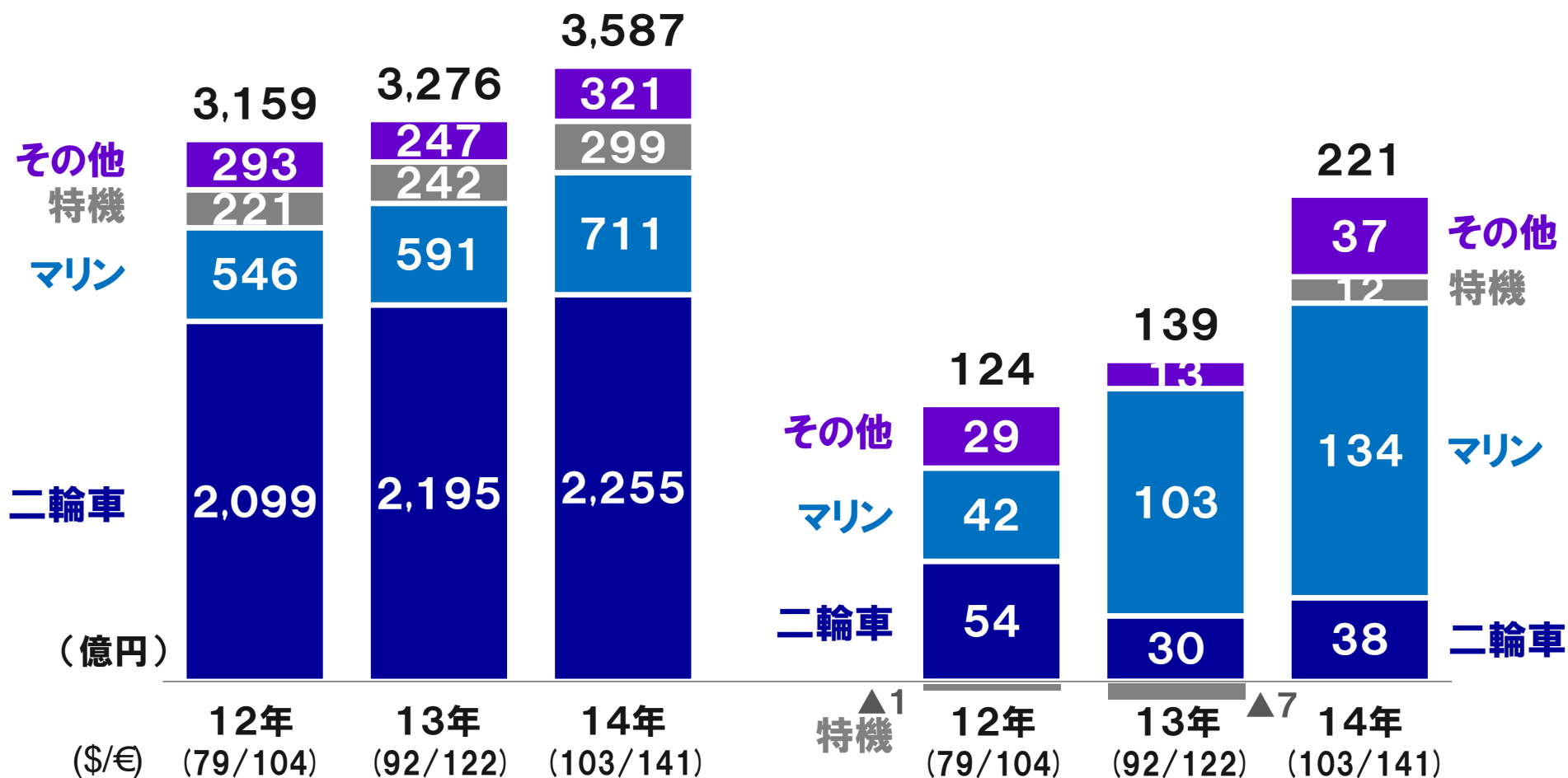
PAS : 国内販売増加、欧州輸出が本格化



全事業で増収・増益 及び 黒字化達成。

売上高

営業利益



※ その他:産業用機械・ロボット含む



YAMAHA

Revs Your Heart

売上高（億円）

	1Q		対前年
	13年実績	14年実績	
二輪車	2,195	2,255	60
マリン	591	711	120
特機	242	299	57
その他	247	321	74
合計	3,276	3,587	311

営業利益（億円）

二輪車	30	38	8
マリン	103	134	31
特機	△7	12	19
その他	13	37	24
合計	139	221	82

営業利益率（％）

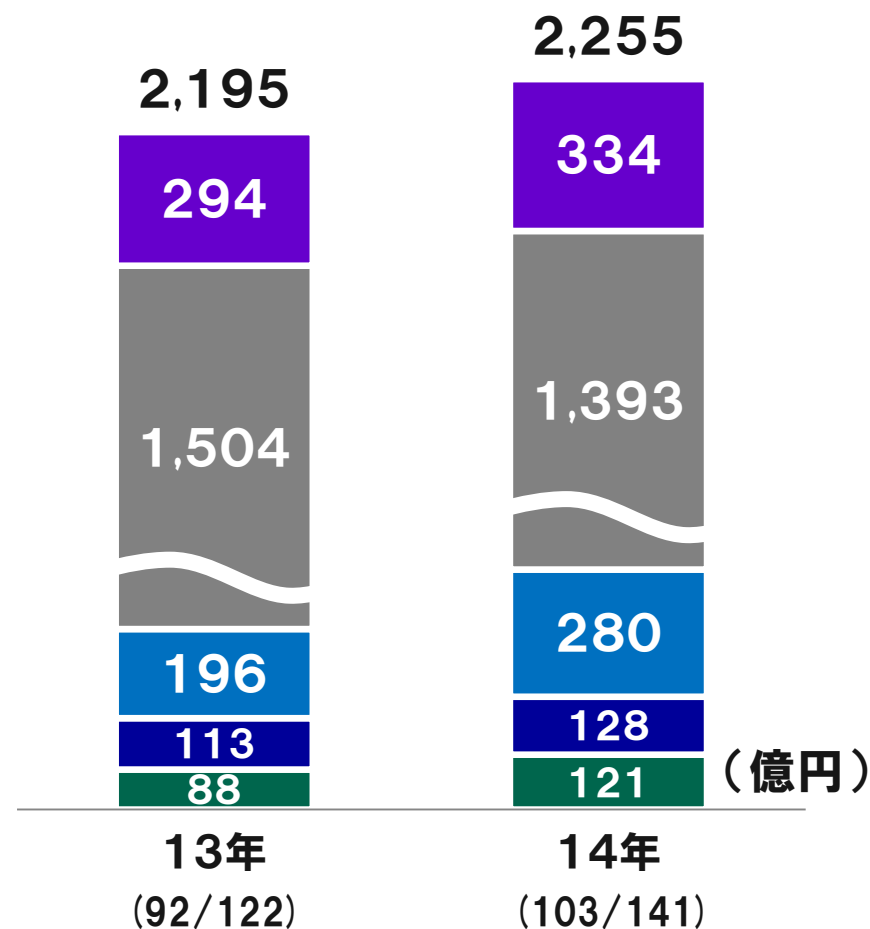
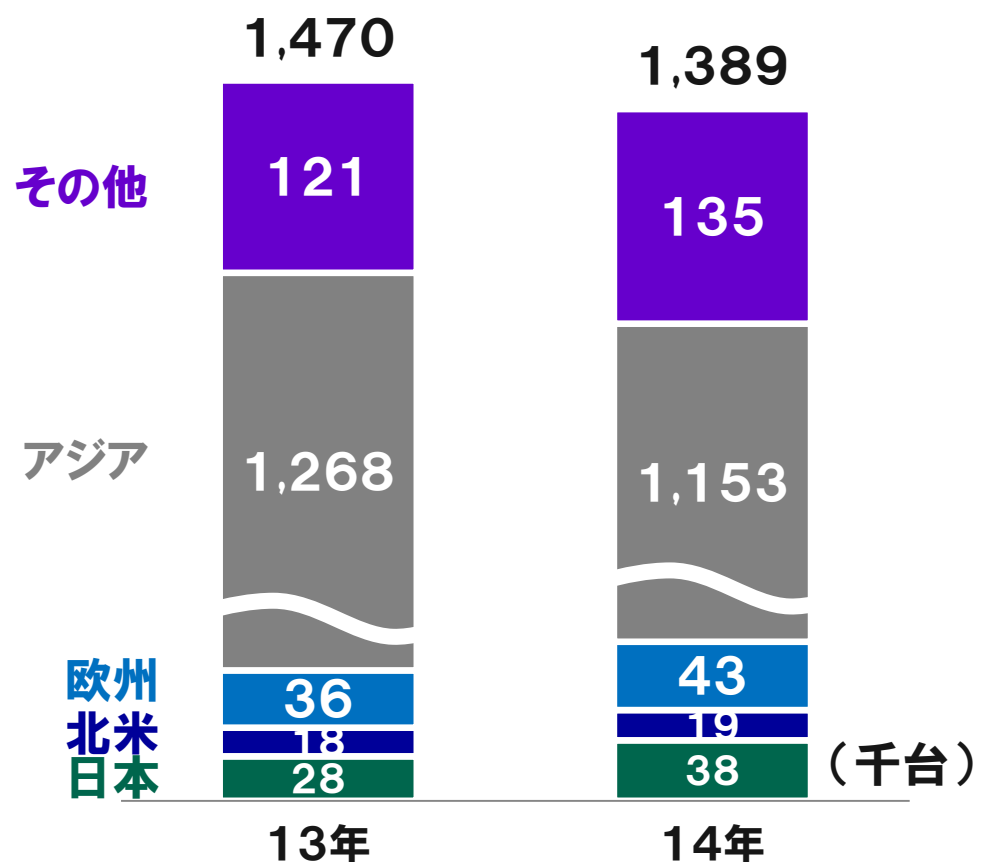
二輪車	1.4%	1.7	0.3
マリン	17.4	18.8	1.4
特機	△2.8	4.0	6.9
その他	5.1	11.5	6.4
合計	4.2	6.1	1.9

2014年 1Q 二輪車 販売台数・売上高



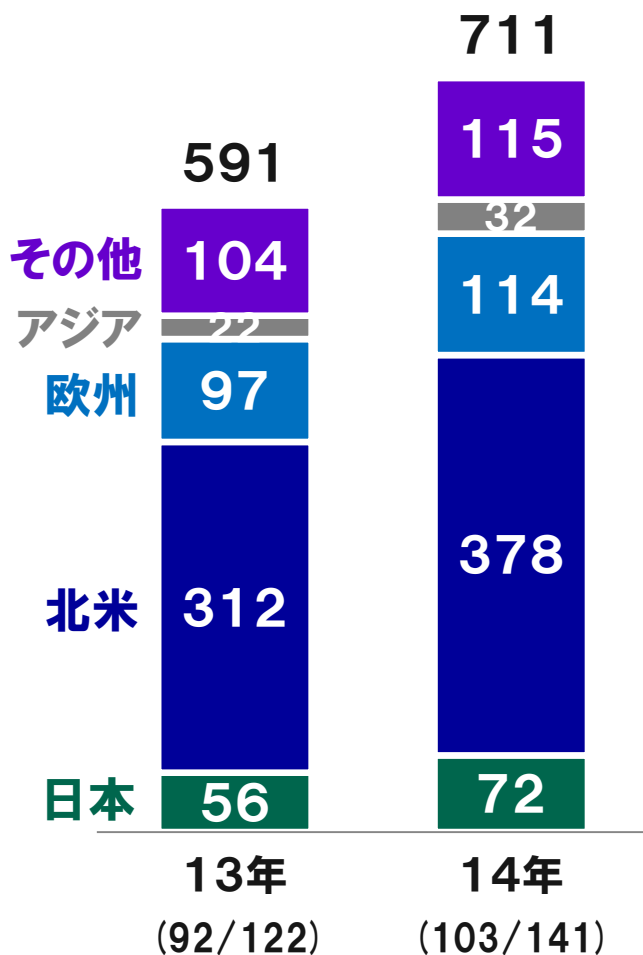
出荷台数

売上高

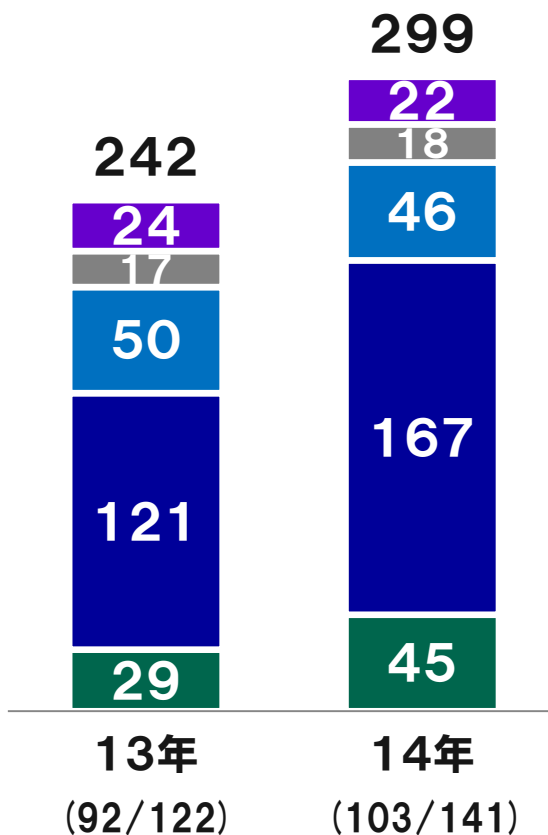


2014年 1Q マリン・特機・その他 売上高

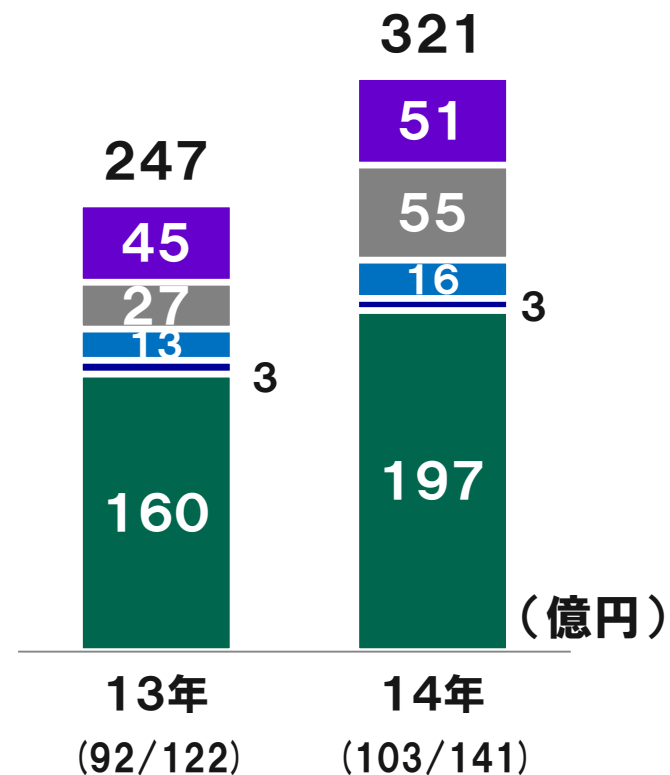
マリン



特機



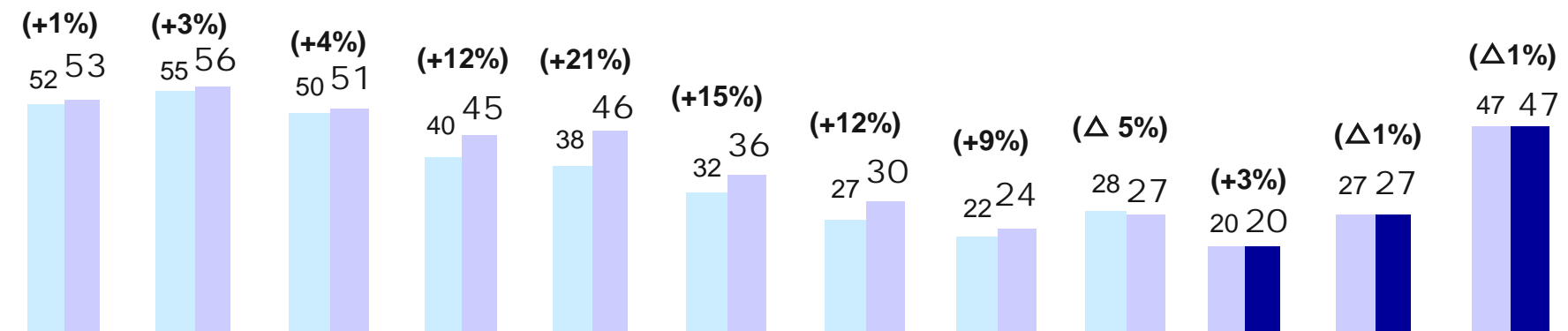
その他



(億円)

米国主要商品 月別 総需要推移

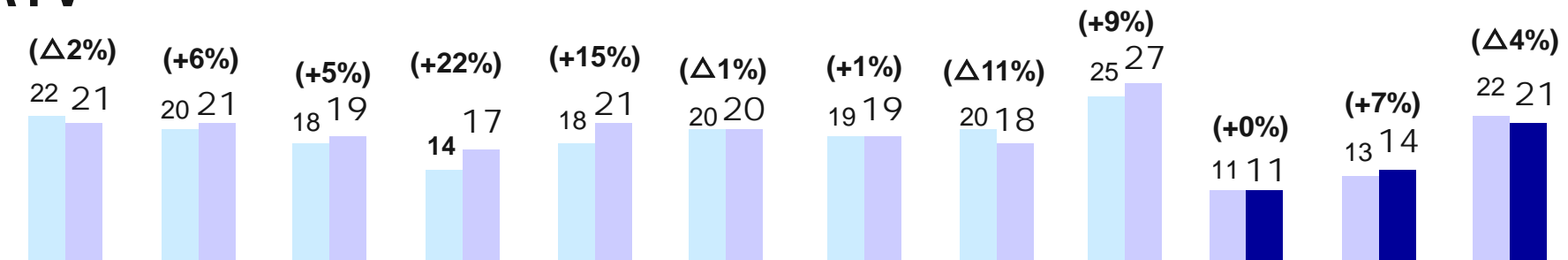
二輪車



12年
13年
14年
(千台)

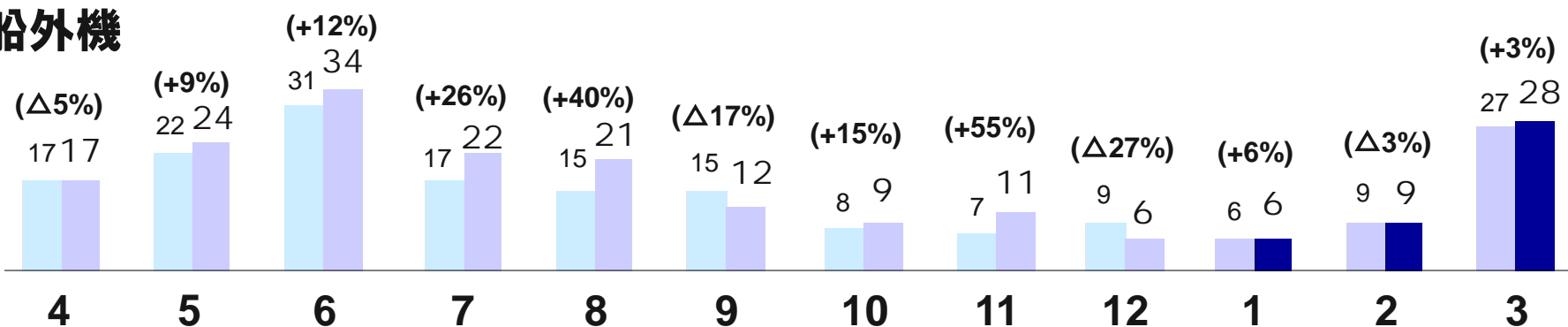
1-3月
△0%

ATV



1-3月
+0%

船外機



1-3月
+2%

2014年 1Q 為替影響（対前年）

	14年1Q			
	US\$	EURO	その他	合計
（億円）				
本社の輸出入にかかる為替影響	37	17	0	54
粗利益の換算影響（海外子会社）	14	9	△4	19
販管費の換算影響（海外子会社）	△10	△9	+3	△16
営業利益への為替影響	41	17	△1	57

為替感応度

1円の変動が営業利益に与える影響額

US\$	EURO
4億円	1億円

2014年 1Q 営業利益変化要因（対前年）

（億円）



(億円)

	13年1Q 実績	14年1Q 実績
設備投資	84	114
減価償却費	84	88
研究開発費	184	203
有利子負債	3,756	4,104
(うち販売金融分)	1,515	1,716

【ご案内】

当社ウェブサイトのIR情報も是非ご覧下さい。

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://global.yamaha-motor.com/jp/>

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://global.yamaha-motor.com/>
(英語版)

IR情報 <http://global.yamaha-motor.com/jp/ir/>

決算説明会資料

ファクトブックやアニュアルレポート

<http://global.yamaha-motor.com/jp/ir/report/>

<http://global.yamaha-motor.com/jp/ir/annual2013/index.html>

IR情報 英語版

<http://global.yamaha-motor.com/ir/>